

別府市とは

九州の北東部、大分県の東海岸のほぼ中央に位置する別府市は、鶴見岳から別府湾へ向かって広がる扇状地に発達した都市です。市内には別府八湯と呼ばれる八つの温泉郷があり、湧出量と源泉数は日本一。

多くの湯けむりが立ち上がる温泉観光地として有名な別府ですが、実は山も海も近く、市民活動もさかんな暮らしがやすい都市であることを、ご存知でしょうか。別府市を暮らしにスポットをあててご紹介します。



関の江 >

別府で唯一の海水浴場があり、海沿いにはヤシの木が立ち並ぶ。広い庭をもつ戸建て物件も多く、別荘地としても人気がある。山の手からは美しい海が眺められる。



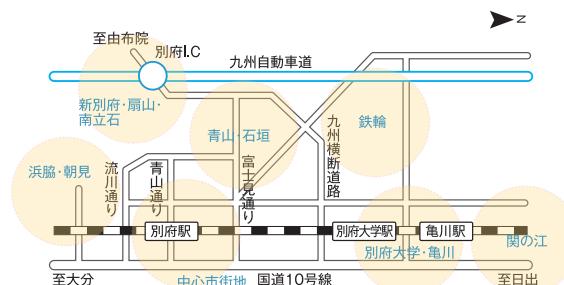
青山・石垣 >

公共機関や教育・文化関連の施設が多い住宅街。温水プールや夜遅くまで利用できる運動場もあり、多くの市民が利用している。カフェやスイーツ、雑貨のお店も充実。



鉄輪 <

人気観光地ながら住環境としても人気の高いエリア。公共温泉はもちろん、温泉付きの物件も多くあり、温泉地ならではの生活を満喫できる。立ち上る湯けむりが特徴的。



新別府・扇山・南立石 >

閑静な住宅街で、大通り沿いには商店や飲食店も多く、生活に便利なエリア。戸建て物件も豊富で、広々とした公園もあり、ファミリー層におすすめ。



中心市街地 <

駅や商業施設、繁華街などがあり、年間を通じて多くの催しが行われ、最も賑わいのあるエリア。入り組んだ古い路地もあり、レトロでどこか懐かしい雰囲気。



浜脇・朝見 >

別府温泉発祥の地とも呼ばれ、歴史ある建築物や、古くから続くお祭りや行事も多い。海、山、川に囲まれた自然が豊かなエリア。



別府大学・亀川 >

漁港に近いエリアで、昔ながらの商店街には人情味が溢れている。大学が近いため若者も多く、カフェや飲食店も多い。駅が近く、利便性も高い。

